



「岩手ようごの会」 第21回実践交流会のご案内

令和6年 6月 6日
代表 堀籠ちづ子

新年度が始まり、定期健康診断や児童生徒対応等で多忙な毎日を送られていることと思います。昨年度末に文部科学省から「児童生徒等のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について」通知がありました。このことを受けて、各校の今年度の健康診断におけるプライバシーの配慮や事前・事後指導など、健康診断全般の実践について交流したいと考え第21回実践交流会を開催いたします。ご参加を心よりお待ちしております。

テーマ 「定期健康診断～今年度の実践を振り返って～」

1 日 時：令和6年7月27日（土）10：00～12：30

2 場 所：アイーナ6F 第3団体活動室

3 お申し込みは不要です。直接、会場にお越しください。

健康診断実施にあたり環境整備等の配慮や工夫について、参加者の方々と交流したいと考えております。今回は、中学校と高校の実践について、話題提供をいただきます。

その後、校種別に分かれて参加者の方々と自校の実践を踏まえ、情報交換等を行い今後の実践につながる交流ができればと思っています。

お気軽にご参加ください。



「岩手ようごの会」について



「岩手ようごの会」は、養護教諭に関する研修（子どもの心身の発育発達の支援及び養護教諭の資質や力量の形成）とその発展を目的として平成26年7月13日に発足しました。

主な事業は、実践交流会や研修会、親睦会等を開催し、養護教諭・養護助教諭・退職養護教諭の交流・親睦を図る内容となっています。

本会の詳細は、養護教諭部会様ホームページに掲載していただいております。

第20回実践交流会の報告 テーマ「多様な性に対応する養護教諭の実践」R6.1.27(土) 21名参加

話題提供 1 久慈町立久慈中学校(令和5年度) 千葉文子先生

テーマ「多様な性 ～自分らしく生活できる学校づくりに向けて～」と題して、集団指導の取り組みをお話いただきました。

話題提供 2 県立杜陵高等学校定時制(令和5年度) 松田千尋先生

テーマ「私が出会った多様な性を持つ生徒について～個別対応と学校対応～」と題して、個別・集団指導についてお話をいただきました。

☆参加者からの声☆



- ・先生方が日々感じていることや悩みを共有することができて良かった。
- ・「性」について、どのような意識をもって子どもと関わるかを大切にしていきたい。
- ・様々な実践と他校種との交流、意見交換ができて良かった。
- ・その子自身がよりよく生活できるような対応を大切にしていきたいと思った。
- ・あまり大人数ではなく交流できたので、とても話しやすい環境でした。
- ・校種が同じグループで、悩みや環境が似ていて、とても話しやすく学びになった。
- ・いろいろな視点での話ができて、とても有意義なテーマでした。 等